

平成 22 年 11 月 9 日

会員並びに関係者各位

日本フードシステム学会長
齋藤 修

日本フードシステム学会特別研究会「日韓共同シンポジウムのご案内」

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、日本フードシステム学会では、特別研究会として「**流通システムの変革と産地販売戦略の構築—日韓の比較**」と題したシンポジウム(「別添プログラム」ご参照)を、韓国フードシステム研究会と共同で開催する運びとなりました。

青果物につきましては、消費者ニーズの変化と小売主導型流通システムの進展に伴い、市場流通を前提に構築してきた産地出荷体制とりわけ農協系統共販の体制が見直されてきました。韓国についても、同様な問題が顕在化している中で、農協を中心とした新たな産地販売戦略の構築が活発になっているようです。

そこで、各々の国の青果物マーケティング研究分野の第一線で活躍している研究者が、国内有数の青果物産地を擁する鹿児島県に集まり、青果物の流通システムの変革に対応した新たな産地販売戦略の構築に向けて議論する場を設けることにいたしました。なお、同シンポジウムの開催にあたりましては、JA 鹿児島経済連並びに鹿児島大学農学部の多大なご協力を承っておりますことを申し添えておきます。

つきましては、ご業務ご多忙な折に、大変恐縮ではございますが、万障の繰り合わせの上、ご参加頂きたくお願い申し上げます。

【お問合せ先】

〒890-0065 鹿児島市郡元 1-21-24

鹿児島大学農学部・准教授

李 哉泫 (イ ジェヒョン)

TEL/FAX 099-285-8625

E-mail lee@agri.kagoshima-u.ac.jp

日本フードシステム学会特別研究会 日韓共同シンポジウム
「流通システムの変革と産地販売戦略の構築—日韓の比較」

主催：日本フードシステム学会/韓国フードシステム研究会

協力：JA 鹿児島県経済連

日時：平成22年12月6日(月) 13:30~18:00

場所：鹿児島大学農学部・共通棟101教室

プログラム

○基調講演：鬼丸 幸司（JA 鹿児島県経済連園芸事業部長）

【韓国セクション】

1. 農協共販事業の展開と再編戦略

任 永善（韓国農協中央会次長）

2. 青果物の流通環境の変化と農協の対応戦略

朴 泳範（地域アカデミー代表）

【日本セクション】

3. 業務用需要に対応した産地の販売戦略と組織体制

佐藤 和憲（農業・食品産業技術総合研究機構中央
農業総合研究センター・チーム長）

4. 小売主導型流通システムと産地の販売戦略

斎藤 修（千葉大学・教授）

【コメンテーター】

久木田敬一（農業生産法人(有)サンフィールズ代表取締役）

祝迫正也（JA いぶすき営農指導課長）

金奇泰（韓国協同組合研究所長）

【総合討論】

【18:30~21:00 懇親会（鹿児島大学生協中央食堂）】

※会費 2000円

農学部施設配置図 Campus Map

